

遺伝性消化管腫瘍症候群（ポリポーシス及び関連癌を含む）における  
原因遺伝子の同定と新たな原因候補遺伝子の探索  
一次世代シーケンシング技術を利用して—

作成日：2018.9.13

臨床研究及び遺伝子解析研究へのお願い

当院では2014年より臨床研究及び遺伝子解析研究「遺伝性消化管腫瘍症候群（ポリポーシス及び関連癌を含む）における原因遺伝子の同定と新たな原因候補遺伝子の探索 - 次世代シーケンシング技術を利用して -」を行っております。本臨床研究及び遺伝子解析研究では臨床研究の候補者に直接研究内容をご説明し、ご同意を得たうえで遺伝子解析を行っておりますが、医学分野の研究が発展することで解析の候補となる遺伝子が増えてきています。そのため、本臨床研究及び遺伝子解析研究にご参加をいただいている方によっては、ご同意をいただいた時点よりも解析候補となる遺伝子が増えている場合がございます。私どもとしては、解析候補遺伝子が追加となった際に、既に臨床研究及び遺伝子解析研究に参加されている方で今までどの遺伝子にもご病気の原因となりうる遺伝子の変化が見つかっていない場合は、追加の遺伝子解析を行いたいと考えております。解析候補遺伝子が追加となった際に、追加の遺伝子解析にご同意をいただけない場合は下記の連絡先までご連絡ください。

連絡先

〒770-8503 徳島県徳島市蔵本町3丁目18-15

TEL：088-633-7124

徳島大学大学院医歯薬学研究部消化器内科学

教授 高山 哲治